



ユニット:AI と人間社会の未来 めあて:探究6段階岡山一宮 MODEL【02 計画】を体験しよう。

1>	研究計画を立てよ	う
----	----------	---

— (1) [01 気付き] で考えたテーマ <mark>(「AI と〇〇」を記入する)</mark> を書いてみよう。							
「(2) (1)のテーマから問いを立てよう。							
問い 1	答えの出典						
答え							
2 問い	答えの出典						
答え							
3 問い	答えの出典						
答え							
問い 4	答えの出典						
<u> </u>							
(3) (1) で書いた「答え」のうち1つに対して、新たに「問い」を立てよう。							
① (1)の答え							
② 新たな問い							
③ ②の答え							
【 (4) (2)(3)について、答えがすぐに見つからなかった「問い」を書こう。							

<i>(</i> - <i>)</i>	/A) a [B], . /. > [UU
(5)	(4)の「問い」から「リサーチクエスチョン」を立てよう。
リ サ -	-チクエスチョンとは。 探究活動全体で何を明らかにしたいのかを決める「問い」のこと。 課題研究の意義や仮説、研究手法、結果や今後の展望など、課題研究の 全てに影響を与えるものになります。
(6)	(5) で立てた「問い」を書いてみよう。
	(6) の問いに、Point 1 ~ 3 のことを付け加えて、リサーチクエスチョンを考えよう。 1 どこ?(どこの地域が対象か?)
	を対象にするか明らかにしよう。(日本国内の各地方では状況は異なるし、世界でも、国によて状況はまったく違います!) 2 だれ?何? (どのような人やものが対象か?)
	な人物(もの)が対象なのかを具体化しよう。(人物なら「何歳から何歳まで」を指すのかを明らかにしたほうがよい!) 3 いつ? (いつの時代の話か?)
1つの時期	を対象にするのか、ある一定の期間の歴史変遷を研究するのかを考えよう。(コロナ前とコロナ渦と現在でも状況は違いますよね?)
リサーチ	クエスチョン
(8)	(7) で立てたリサーチクエスチョンに答えるために必要な「小さな問い」を書こう。
1	
2	
3	
4	
準備	事前に資料や本を用意しておくようにしてください。
探究活 探究活 考え	
.,,,	<u> </u>

最後に

- ・振り返りシートは入力しましたか?
- ・ワークシートは提出をして下さい。

活動教室()組			
活動班()班	1年()組 氏名()